

路線図・時刻表の協議事項について

路線図・時刻表については、下記のことを中心に協議したいと考えております。資料の事前確認をする際には、これらのことを念頭に置き、目を通していただければと思います。

■路線図の協議事項について

①路線名について

路線名、特に緒川駅からふじが丘を結ぶ路線（ピンク色と黄緑色）の名称である「東浦高校線（於大公園南経由）」と「東浦高校線（文化センター経由）」について、より適当な路線名を会議の場で協議させていただければと考えております。

【背景】本題の路線名には「ふじが丘線」という案も出ていましたが、ふじが丘という地域名が広く知られていないという声があり、該当路線が通る特徴的な施設「東浦高校」から名付けています。

②停留所名について

施設名等の固有名詞を使用している停留所名については、原則、その施設名等の「正式名称」をつけるものとしました。変更案が適当であるかを会議の場で協議したいと考えております。なお、変更前後の早見表は下表のとおりです。

「正式名称」に変更する理由としましては、ジョルダン等の検索サービスを利用する際に、サジェスト欄に類似する停留所名が複数表示されなくなり、正確な検索をより簡単に可能となるためです。

【例】石浜地区の停留所である「県営住宅」を、現在、ジョルダンで検索するとサジェスト欄には「県営住宅〔関鉄観光バス〕」や「県営住宅〔佐倉市〕〔ちばグリーンバス〕」など10件もの停留所が表示されます。

停留所名 変更前後の早見表

番号	停留所名		概要
	変更前	変更後	
1	イオン東浦	イオンモール東浦	「モール」を追記
4	図書館北	中央図書館北	「中央」を追記
8	アイプラ前	アイプラザ	「前」を削除、「ザ」を追記
9	県営住宅	県営東浦住宅	「東浦」を追記
21	南藤江	藤江南	他と合わせるため、停留所名→方角の順番に変更

番号	停留所名		概要
	変更前	変更後	
29	東ヶ丘集会所	東ヶ丘集会所	団地名が「東ヶ丘」であること及び正式名称にあわせて、「ヶ」を大文字に変更
30	集会所南	東ヶ丘集会所南	
31	東ヶ丘南	東ヶ丘南	
32	東ヶ丘西	東ヶ丘西	
33	東ヶ丘マルス	マルス東ヶ丘店	
34	東ヶ丘交流館	東ヶ丘交流館	
35	巽ヶ丘ハイツ	巽ヶ丘ハイツ	
40	インター西	東浦知多インター西	「東浦知多」を追記
41	インター南	東浦知多インター東	「東浦知多」を追記。40の「東浦インター西」に対応する形をとるため、方角を「東」に変更
45	長坂商店	緒川相生	長坂商店が閉店していることから、間近の交差点名に変更
51	ドミー前	ドミー東浦店	「東浦」を追記、「前」を削除
59	森岡台集会所南	森岡台中央	森岡台集会所が移動しているため、相応しいものに変更
60	自然公園	森岡自然公園	「森岡」を追記
75	体育館南	体育館西	12の「体育館東」に対応する形をとるため、方角を「西」に変更

③路線図上に掲載される情報について

路線図上には「交差点名」をはじめ、役場や保育園等の「公共施設」、「病院及び診療所」、「ショッピングセンター」、「銀行」のほか、他市町のバスや民間バスの路線図を掲載しています。ここでは、路線図に掲載すべき情報が過不足していないかを会議の場で協議したいと考えております。

なお、これらの情報を掲載した理由としては、生活する上で必要な主要施設と停留所の位置関係や、他路線との乗り継ぎを考慮する際の位置関係が一目で分かることにより、路線図としての利便性がより高まると考えたためです。

■時刻表の協議事項について

①ご利用案内について

町ホームページ等で案内している「運賃」、「運行日」、「乗継券の利用」、「お願い」、「忘れ物の問い合わせ」、「定期券・回数券」の情報を掲載している。ここでは、路線図に掲載すべき情報が過不足していないかを会議の場で協議したいと考えております。

②時刻表の見方について

時刻表の見方について簡単な案内を掲載している。この案内が過不足していないかを会議の場で協議したいと考えております。

【背景】「時刻表の見方」に記載のある案内文が、「各コースの時刻表」内に記載されている案内文と重複しており、不必要ではないかという声があった。追加で、この案内文を掲載しない場合、バスの乗り方[「時刻表で発着時刻を調べる」→「停留所に行く」→「乗車時に運賃(100円)を支払う」→「目的の停留所のアナウンスが流れたら停車ボタンを押す」といった一連の動き]を写真付きで紹介しても良いのだろうかという提案があった。

③長寿右回りコース・長寿左回りコースについて

見開きで左ページに長寿左回りコースを掲載し、右側に長寿右回りコースを掲載しています。なお、長寿左回りコースは、ダイヤの進行方向を上下反転し、ダイヤを読む際には下から上に読む形式をとっています。このような掲載形式が適当であるかを会議の場で協議したいと考えております。

なお、左回りコースを上下反転させた理由としては、長寿右回りコースの停留所名と左右揃えるためであり、この左右が揃うことで、目線を横にスライドさせるだけで帰りの時刻を確認できるようになります。

【注意】右回りコース及び左回りコースともに「東ヶ丘」は同様の進路をとるため、停留所名を左右で揃えることができません。また、右回りコース、左回りコース及び刈谷コースにおいて、「緒川駅」から「東浦町役場」の区間が共通しているため、「緒川駅」から「東浦町役場」の区間のみで乗り降りする利用者については、全コースの時刻表を確認する必要があります。

④各コースの時刻表内に記載のある案内文について

路線が変わる際等には、「この先は刈谷コース小型2号車2便 刈谷線(刈谷駅南口行)を参照」といった内容の案内文が時刻表内に記載されます。この表記が適当であるかを会議の場で協議したいと考えております。